

富里市
産業振興ビジョン年次報告書
【令和元年度】

令和2年5月
富里市

目 次

産業振興ビジョン年次報告一覧表	・・・ 2～3
産業振興ビジョン年次報告個表	・・・ 4～43

年次報告一覧表

基本戦略（１） 農業の振興

		関係部署	ページ
(1)	経営の安定化支援	農政課	4～5
(2)	担い手の育成・支援	農政課	6～7
(3)	農地の有効活用	農政課・農業委員会	8～9

基本戦略（２） 商工業の振興

		関係部署	ページ
(1)	支援連携による情報発信	商工観光課	10～11
(2)	円滑な事業承継の促進	商工観光課	12～13
(3)	経営の安定化の促進	商工観光課	14～15
(4)	企業誘致の推進	商工観光課	16～17
(5)	商工業の活性化	商工観光課	18～19
(6)	雇用機会の確保	商工観光課	20～21

基本戦略（３） 人材の確保と育成

		関係部署	ページ
(1)	新規就業者の確保，人材育成	農政課・商工観光課	22～23
(2)	農業体験学習の促進	農政課・商工観光課	24～25
(3)	職場体験学習の促進	農政課・商工観光課	26～27
(4)	民間との連携による雇用促進	農政課・商工観光課	28～29

基本戦略（４） 推進体制の構築

		関係部署	ページ
(1)	連携による推進体制の構築	農政課・商工観光課	30～31

基本戦略（５） 成田国際空港との共生・共栄

		関係部署	ページ
(1)	成田空港周辺自治体との連携による地域活性化策の検討	企画課・農政課・商工観光課	32～33
(2)	空港周辺地域との広域的連携	企画課・農政課・商工観光課	34～35

基本戦略（6） 地域資源の活用

		関係部署	ページ
(1)	富里の歴史と地場産業の活用	農政課・商工観光課	36～37
(2)	6次産業化の支援	農政課・商工観光課	38～39
(3)	農商工連携による支援	農政課・商工観光課	40～41
(4)	創業支援	商工観光課	42～43

基本戦略 1 農業の振興

(1) 経営の安定化支援

目的	農業者に対する支援、生産向上に必要な施設整備や省力機械の導入を促進し、野菜等の生産地としての維持発展を図ることを目的とします。		
事業内容	基準を満たす市内農業者を認定農業者、新規認定就農者に認定し、農業の安定化、農業生産技術の向上を図るために必要な施設整備や省力機械の導入を促進する各種支援を行います。		
主な関連事業	経営体育成支援事業 輝け！ちばの園芸次世代産地整備支援事業 園芸生産拡大支援事業 農業経営多角化支援事業 経営所得安定対策 農業制度資金 収入保険制度 家畜改良推進事業 すいかの里生産支援事業 有害鳥獣被害防止総合対策事業		
実施主体	農業者、認定農業者、新規認定就農者		
主たる部署	農政課		
関係部署など	富里市農業士会、富里市農業指導連絡協議会、富里市農業連絡協議会、富里市鳥獣被害対策実施隊		
年次計画	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	→	→
実施状況	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	実施	

令和元年度実施状況

- 令和元年度 認定農業者及び認定新規就農者数 **農政課**
 - ・認定農業者 222人（令和元年度うち新規1名）
（30年度 216人うち新規6名）
 - ・認定新規就農者 13人（令和元年度うち新規1名）
（30年度 16人うち新規6名）
- 農業の安定化、農業生産技術の向上を図るために必要な施設整備や省力機械の導入を促進する各種支援 **農政課**
 - ★新「輝け！ちばの園芸産地整備支援事業」6名（平成30年度 14名）
 - ・人参収穫機 4件
 - ・人参洗浄機 1件
 - ・乗用管理機 1件
- 農業の維持発展等取り組みへの支援 **農政課**
 - ★すいかの里生産支援
 - ・すいかの里支援申請者 207名 取組面積15,533a
（平成30年度 214名 取組面積15,820a）
 - ★環境保全型農業支援 全体取組面積 5,713a
（平成30年度 全体取組面積6,165a）
 - ・有機農業の取り組み 4団体・3,871a
（平成30年度 4団体・3,781a）
 - ・カバークロップの取り組み 3団体・1,842a
（平成30年度 3団体・2,384a）
 - ★家畜改良推進支援
 - ・優良種豚登録 9頭（平成30年度 20頭）
 - ・優良乳用牛導入 3頭（平成30年度 3頭）
- 各種制度資金、保険制度、農業技術対策、災害対策等を農業者に周知した。（随時）
農政課 富里市農業指導連絡協議会 富里市農業連絡協議会
- 農業の最新技術や災害等に対する対策などの講習会や研修会を開催した。
 - ・「ちばGAPの取組体験談」（4月）**農政課 富里市農業連絡協議会**
 - ・「富里市の有害鳥獣対策」（7月）**農政課 富里市農業連絡協議会**
 - ・「農業用ハウスの災害防止技術」（12月）**農政課 富里市農業連絡協議会**
 - ・「農業委員会の仕事について」（2月）**農政課 富里市農業連絡協議会**
 - ・「農地中間管理機構について」（2月）**農政課 富里市農業連絡協議会**
- 鳥獣被害対策実施隊設置に向け、わな狩猟免許取得者に対する支援を実施した。 **農政課**
 - ・小型獣捕獲状況 ハクビシン92頭・アライグマ38頭・タヌキ38頭
（平成30年度ハクビシン36頭・アライグマ24頭・タヌキ50頭）

基本戦略 1 農業の振興

(2) 担い手の育成・支援

目的	次世代の農業の発展のために、新規就農者や農業後継者の育成・確保のため、就農促進を支援することを目的とします。		
事業内容	農業従事者の高齢化や後継者不足による生産性の低下を防ぐため本市に適した集落営農の推進や農業後継者及び新規就農予定者に対し、農業技術の習得支援等の取組を行います。		
主な関連事業	新規就農者激励会 農業次世代人材投資資金 印旛農業経営体育成セミナー 農業制度資金 農地中間管理事業 農業後継者婚活事業		
実施主体	農業者、新規認定就農者		
主たる部署	農政課		
関係部署など	千葉県印旛農業事務所、富里市農業後継者対策協議会、富里市農業士会		
年次計画	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2 (H 3 2)
	実施	→	→
実施状況	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2 (H 3 2)
	実施	実施	

令和元年度実施状況

- 新規就農者激励会 5名（立沢1名、立沢新田1名、十倉3名・5月）
（平成30年度 5名（中沢1名、武州1名、三区1名、宮内2名・5月）
農政課・富里市農業後継者対策協議会・富里市農業士会
- 千葉県印旛農業経営体育成セミナー 千葉県印旛農業事務所
 - ・1年 基本 富里市2名（平成30年度2名）
講習及び研修 10回（平成30年度12回）
 - ・2年 専門 富里市2名（平成30年度2名）
講習及び研修 9回（平成30年度11回）
 - ・3年 総合 富里市1名（平成30年度2名）
講習及び研修 7回（平成30年度9回）
- 新規の就農者に対して就農直後における相談や支援制度などを周知した。農政課
- 農地中間管理事業や農用地利用集積の活用を周知し、情報を発信した。農政課

基本戦略 1 農業の振興

(3) 農地の有効活用

目的	農地の効果的な利用方法を検証し、地域の大切な資源である農地の有効活用を図る支援を目的とします。		
事業内容	<p>農地中間管理事業や農用地利用集積事業の活用を推進します。</p> <p>農地の多面的機能の良好な保全と質的向上を図るなど農村環境の整備を推進します。</p> <p>集落営農等や新規就農者確保に向けた営農支援を実施し、耕作放棄地を解消し農地の有効利用に努めます。</p>		
主な関連事業	<p>農地中間管理事業</p> <p>農地利用集積事業</p> <p>多面的機能支払交付金</p> <p>耕作放棄地再生利用緊急対策</p>		
実施主体	<p>農業者、認定農業者、新規認定就農者、農業者団体</p> <p>農地中間管理機構、富里市地域農業再生協議会</p>		
主たる部署	農政課		
関係部署など	農業委員会		
年次計画	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	→	→
実施状況	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	実施	→

令和元年度実施状況

- 農地中間管理事業や農用地利用集積の活用を周知し、情報を発信した。農政課
農用地利用集積 所有者94名 借受者62名 181筆 面積580,801㎡
(農用地利用集積の内、農地中間管理事業の仲介によるもの
所有者9名 借受者4名 16筆 面積53,112㎡)
- 多面的機能支払い交付金を活用し、農村資源を守るため農業者と地域住民が一体となり、農村環境の保全に努める活動を支援した。農政課
令和元年度 活動団体7団体 水田23,649a 畑5,059a
(平成30年度 活動団体7団体 水田23,649a 畑5,059a)

基本戦略 2 商工業の振興

(1) 支援連携による情報発信

目的	企業等を取り巻く環境の変化や直面する課題に対応するため、各分野において関係機関と連携し、支援します。		
事業内容	事業者が、国・県をはじめ各支援機関の相談窓口や支援策を効率よく活用できるように、整理・情報発信をします。 また、日々、事業者からの要望を的確に収集し、積極的な情報収集をします。		
主な関連事業			
実施主体	市、商工会、金融機関		
主たる部署	商工観光課		
関係部署など			
年次計画	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	→	→
実施状況	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	実施	→

令和元年度実施状況

●情報収集、情報提供の充実 **商工観光課**

国、県からの情報について、商工会と連携し、周知に努めた。また、市ホームページの充実に努めた。

基本戦略 2 商工業の振興

(2) 円滑な事業承継の促進

目的	中小企業の経営者の高齢化に伴い、後継者不足などから休廃業が増え、事業承継が喫緊の課題となっている中、事業承継への更なる支援を図ります。		
事業内容	国、県、商工会、公的機関などの連携により、事業承継に関する各種支援制度について情報共有を図ります。 また、各種支援制度の周知及びセミナー等を行っていきます。		
主な関連事業	創業支援セミナー		
実施主体	市、商工会		
主たる部署	商工観光課		
関係部署など	中小企業診断士協会、事業承継支援ネットワークちば		
年次計画	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	→	→
実施状況	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	実施	→

令和元年度実施状況

●事業承継支援策 富里市商工会職員研修 3名 富里市商工会

●事業承継支援ネットワークちばとの連携 商工観光課

市内事業者の事業承継を支援するため、事業承継支援ネットワークちばに参加し、各種支援制度の情報収集に努めた。

本戦略 2 商工業の振興

(3) 経営の安定化の促進

目的	市内中小企業及び小規模事業者の資金繰りを円滑化するため、融資制度等の充実や経営安定化の促進を図ります。		
事業内容	<p>市内で1年以上継続して、同一の事業を営んでいる中小企業及び小規模事業者の資金繰りを円滑化するため、千葉県信用保証協会や金融機関と連携し、本融資制度を利用して金融機関から資金を借り入れた場合は、市が貸付利率の年2%を利子補給します。</p> <p>また、市内中小企業及び小規模事業者の経営改善及び積極的な設備投資を支援するために、中小企業資金融資制度の周知を行い、その活用を促進すると共に、経営基盤の充実・強化を図るために、販路の拡大、人材育成、創業などの取組を支援します。</p>		
主な関連事業	生産性向上特別措置法による支援 官公需による市内企業の活用		
実施主体	市、千葉県信用保証協会、金融機関		
主たる部署	商工観光課		
関係部署など			
年次計画	H30	R1 (H31)	R2
	実施	→	→
実施状況	H30	R1 (H31)	R2
	実施	実施	→

令和元年度実施状況

●富里市中小企業資金融資制度 商工観光課

運転資金 貸付限度額 1,000 万円 償還期間 5 年以内

設備資金 貸付限度額 1,000 万円 償還期間 7 年以内

併用時 貸付限度額 1,600 万円 償還期間 7 年以内

貸付利率 1 年以内 2.4% 3 年以内 2.6% 5 年以内 2.8% 7 年以内 3.1%

利子補給率 上記利率のうち 2%

- ・富里市中小企業資金融資実行件数 新規 21 件 1 億 1,900 万円
(平成 30 年度新規 25 件 1 億 4,175 万円)
- ・富里市中小企業資金融資利子補給件数 91 件 4,832,167 円
(平成 30 年度 99 件 4,402,549 円)

※市内金融機関等を含めた利率等に関する打合せ会議において、令和 2 年度の貸付利率をそれぞれ 0.2% 引き下げることが決定された。

●生産性向上特別措置法に係る先端設備導入計画の認定件数 4 件 (平成 30 年度 6 件)

●台風 15 号・19 号・10 月 25 日の大雨の被害に対する金融支援 商工観光課

- ・セーフティーネット 4 号認定 事業者 4 件

●新型コロナウイルス感染症の影響に対する金融支援 商工観光課

- ・セーフティーネット 4 号認定 事業者 8 件

基本戦略 2 商工業の振興

(4) 企業誘致の推進

目的	本市の持続的な発展のために、成田空港への隣接性や都心へのアクセスの利便性等を活用し、本市の企業誘致制度等のPRを行い、積極的な企業誘致を図ります。		
事業内容	富里工業団地及び富里第二工業団地に立地する企業に対し、支援することで企業進出の推進を図ります。 また、工業団地へ進出を希望する企業に対しては、その相談窓口となり、関係機関と調整推進を図ります。		
主な関連事業			
実施主体	市、事業者		
主たる部署	商工観光課		
関係部署など	富里市企業立地審査委員会		
年次計画	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	→	→
実施状況	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	実施	→

令和元年実施状況

●富里工業団地企業立地促進条例に基づく奨励金の交付 **商工観光課**

富里市内の工業団地に企業の立地を促進するため、投下固定資産額1億円以上及び常用雇用者5名以上の企業に対して、産業の振興と雇用の拡大を図り、3年間の固定資産税相当額を奨励金として交付した。

・富里工業団地内企業立地率 100% (26.1ha 7社)

(平成30年度26.1ha 6社)

・富里第二工業団地内企業立地率 100% (54.9ha 32社) 平成30年度 同様

・富里市工業団地企業立地奨励金 1社 6,244,100円

(平成30年度2社 25,730,100円)

※富里工業団地企業立地促進条例の期限 (令和元年3月改正) 令和5年3月31日まで

基本戦略2 商業の振興

(5) 商工業の活性化

目的	商工会と連携して、商工業の振興や地域経済の活性化を促進し、商店会が実施する環境整備に対して支援します。		
事業内容	商工会他関係機関と連携を図りながら情報発信を推進します。商工会が行う事業に対し事業費補助等支援していきます。また、市内商店会の振興及び環境整備等の促進を図ります。		
主な関連事業			
実施主体	市		
主たる部署	商工観光課		
関係部署など	商工会、商店会		
年次計画	H30	R1 (H31)	R2
	実施	→	→
実施状況	H30	R1 (H31)	R2
	実施	実施	→

令和元年実施状況

●補助金の交付 商工観光課

- ・富里市商工業振興事業補助金 5,145,000円
(平成30年度5,145,000円)
- ・富里市商店街共同施設事業補助金 商店会3団体 計414,918円
(平成30年度 商店会3団体 計366,000円)

●各種後援事業 商工観光課

- ・ひよし青空市（日吉台メイン通りを会場に、5月、10月開催）
- ・とみ市（日吉台中央公園を会場に、毎月第1日曜に開催）

基本戦略 2 商業の振興

(6) 雇用機会の確保

目的	市民の雇用不安の解消と地域の活力を維持し高めていくため、高齢者なども含め、働く意欲を持つ市民に対して、雇用機会の確保と就業支援を図ります。		
事業内容	<p>富里市シルバー人材センターの機能拡充や市商工会による求人案内等の活動支援に努めます。</p> <p>就職や再就職を希望する市民のために、県と連携を図りながらセミナー等の支援事業を実施します。</p> <p>女性や高齢者、障がい者など誰もが差別なく快適に働くことができるように、就業環境づくりの周知に努めます。</p> <p>また事業者と連携し、雇用を促進してまいります。</p>		
主な関連事業			
実施主体	市、商工会、事業者		
主たる部署	商工観光課		
関係部署など	富里市シルバー人材センター、千葉県ジョブサポートセンター、ジョブカフェちば、企業		
年次計画	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	→	→
実施状況	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	実施	→

令和元年度実施状況

- 富里市シルバー人材センターへの支援 **商工観光課**
 - ・富里市シルバー人材センター事業補助金 8,239千円（平成30年度8,500千円）
- 千葉県ジョブサポートセンター及び近隣市町村との連携 **商工観光課**
 - ・シニアのための再就職支援セミナー（キャリアプランセミナー）
概ね55歳以上を対象に佐倉市役所を会場に開催した。（7月 参加人数 28名）
 - ・女性のための再就職支援セミナー（自己理解と再就職スキル）
女性を対象に、成田市役所を会場に開催した。（9月 参加人数 34名）
 - ・中高年向け再就職支援セミナー（就職スキル）
概ね40歳～65歳で求職中の方を対象に、成田市役所を会場に開催した。（11月 参加人数 29名）
- ちば北総地域若者サポートステーションとの連携 **商工観光課**
 - ・15歳から39歳までの就職に悩む若者を対象に、毎月第二木曜日に富里北部コミュニティセンターを会場に出張相談を実施
利用者数 15名（平成30年度22名）
- ジョブカフェちばとの連携 **商工観光課**
 - ・若者就労支援（応募書類・面接の基本セミナーin八街）
15歳から39歳までの若者を対象に八街市役所を会場に開催した。（1月参加者7名）
- 民間事業者との連携（高齢者雇用促進） **商工観光課**
 - ・高齢者の雇用を促進するため、市と「高齢者見守りネットワーク事業」の協定を締結している株式会社セブンイレブン・ジャパンと連携し、仕事説明会を3回開催した。
参加者数 計17名（平成30年度16名）
- ハローワーク成田及び富里市商工会からの求人情報の提供 **商工観光課**
 - ・掲示場所 富里市役所及び富里北部コミュニティセンター 毎週火曜日更新

基本戦略3 人材の確保と育成

(1) 新規就業者の確保、人材育成

目的	富里市の産業に関心を持ってもらえるよう新規就農者や新規就業者へ各産業の雇用や人材育成に関する情報を得られるような環境をつくります。		
事業内容	就農や就職を希望する市民のために、県や事業者と連携を図りながらセミナー等の支援事業を実施します。 また、ホームページや広報等で情報の発信を行います。		
主な関連事業	新規就農者激励会（農業後継者対策協議会） 農業次世代人材投資資金 千葉県印旛農業経営体育成セミナー 農業制度資金 農地中間管理事業 職業的自立支援		
実施主体	市、農業者、市商工会、事業者		
主たる部署	農政課、商工観光課		
関係部署など	富里市農業後継者対策協議会、富里市農業士会、北総若者サポートステーション、千葉県産業振興センター、千葉県ジョブサポートセンター、ジョブカフェちば		
年次計画	H30	R1 (H31)	R2
	実施	→	→
実施状況	H30	R1 (H31)	R2
	実施	実施	→

令和元年度実施状況

- 新規就農者激励会 5名（立沢1名、立沢新田1名、十倉3名・5月）【再掲】
（平成30年度 5名（中沢1名、武州1名、三区1名、宮内2名・5月）
農政課 富里市農業士会
農政課・富里市農業後継者対策協議会・富里市農業士会
- 千葉県印旛農業経営体育成セミナー 千葉県印旛農業事務所
 - ・1年 基本 富里市2名（平成30年度2名）
講習及び研修 10回（平成30年度12回）
 - ・2年 専門 富里市2名（平成30年度2名）
講習及び研修 9回（平成30年度11回）
 - ・3年 総合 富里市1名（平成30年度2名）
講習及び研修 7回（平成30年度9回）
- 新規の就農者に対して就農直後における相談や支援制度などを周知した。農政課
- ちば北総地域若者サポートステーションとの連携【再掲】 商工観光課
 - ・15歳から39歳までの就職に悩む若者を対象に、毎月第二木曜日に富里北部コミュニティセンターを会場に出張相談を実施
利用者数 15名（平成30年度22名）
- ジョブカフェちばとの連携【再掲】 商工観光課
 - ・若者就労支援（応募書類・面接の基本セミナーin八街）
15歳から39歳までの若者を対象に八街市役所を会場に開催した。（1月参加者7名）

基本戦略3 人材の確保と育成

(2) 農業体験の促進

目的	農業者以外の人々が身近に農業を体験することで生産者と消費者が農産物生産という共通の話題を通じ相互の理解を深めることを目的します。		
事業内容	食育や健康づくり、自然とのふれあい等とおして農業に興味をもってもらうため、農業体験を促進します。		
主な関連事業	スイカオーナー制度 市民農園		
実施主体	富里市農業協同組合		
主たる部署	商工観光課		
関係部署など	農政課、健康推進課		
年次計画	H30	R1 (H31)	R2
	実施	→	→
実施状況	H30	R1 (H31)	R2
	実施	実施	→

令和元年度実施状況

●農業体験 スイカオーナー制度 商工観光課 J A富里市

- ・スイカオーナー制度 札付け 5月・179人（平成30年度 5月・165人）
- ・スイカオーナー制度 収穫体験 6月・202人（平成30年度 6月・207人）

募集人数 80人

応募総数 141人（平成30年度578人）

●食育や健康づくり、農業や自然とのふれあい 健康推進課

富里にんじんウォーク 11月

10キロ 125人 6キロ 97人 合計222人

基本戦略3 人材の確保と育成

(3) 職場体験学習の促進

目的	各産業で体験の場を設け、交流により新規の就業者の確保、人材育成を行うことが、若者や外国人が市内での就業を選択できるように、農業体験や職場体験学習を促進し、市内企業の魅力を発信することを目的とします。		
事業内容	各産業の職場体験等の情報を発信します。 また、市内の小学生・中学生による農業体験や職場体験学習を提供できるよう体制を整備します。		
主な関連事業	「わくわく Working! (富里市職場体験学習)」の充実		
実施主体	市、商工会、事業者		
主たる部署	学校教育課、商工観光課、農政課		
関係部署など	富里工業団地連絡協議会、富里第二工業団地環境保全協議会、市内各事業者		
年次計画	H30	R1 (H31)	R2
	実施	→	→
実施状況	H30	R1 (H31)	R2
	実施	実施	→

令和元年度実施状況

- 「わくわく Working! (富里市職場体験学習)」の実施 **学校教育課**
 - ・ 職場体験受入れ事業者数 86事業者 (平成30年度93事業所)
 - ・ 職場体験の体験者数 小学生 265人 (平成30年度 333人)
中学生 351人 (平成30年度 400人)

- 職場体験の受入依頼 **学校教育課**

富里市内の各産業事業所に対し職場体験受入れを依頼している。

基本戦略3 人材の確保と育成

(4) 民間との連携による雇用促進

目的	市、商工会、事業者などが連携し、地域の魅力の発信と雇用者を受け入れる取組を進めます。		
事業内容	市、商工会、市内事業者、地元農業者と連携して、雇用促進に努めます。		
主な関連事業	千葉県園芸協会 外国人技能実習生受入制度 千葉県農業会議（農の雇用制度）		
実施主体	市、商工会、事業者		
主たる部署	商工観光課・農政課		
関係部署など	富里市シルバー人材センター セブーン・イレブン・ジャパン		
年次計画	H30	R1 (H31)	R2
	実施	→	検討
実施状況	H30	R1 (H31)	R2
	実施	実施	

令和元年度実施状況

●高齢者雇用促進【再掲】 商工観光課

- ・高齢者の雇用を促進するため、市と「高齢者見守りネットワーク事業」の協定を締結している株式会社セブン-イレブン・ジャパンと連携し、仕事説明会を3回開催した。

参加者数 計17名（平成30年度16名）

●農業の雇用に関する情報を周知した。農政課

●富里市シルバー人材センター

- ・会員募集について市広報誌に掲載した。計1回（7月号）

基本戦略 4 推進体制の構築

(1) 連携による推進体制の構築

目的	農業、商工業関係各機関とのコミュニケーションを図りながら、スムーズなサポートを推進する体制を確立することを目的とします。		
事業内容	様々な施策の展開に当たり、国・県・市の施策の情報把握に努めるとともに、多くの情報を収集し発信できるよう商工会などと情報共有を図ります。また、多くのひとに、効果的な情報を発信して行いきます。		
主な関連事業			
実施主体	市、商工会、事業者		
主たる部署	農政課、商工観光課		
関係部署など	富里市農業指導連絡協議会、富里市農業連絡協議会 千葉県産業振興センター、富里工業団地連絡協議会 富里第二工業団地環境保全協議会		
年次計画	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	→	
実施状況	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	実施	

令和元年度実施状況

- 農業の最新技術や災害等に対する対策などの講習会や研修会を開催した。【再掲】
 - ・「ちばGAPの取組体験談」（4月）農政課 富里市農業連絡協議会
 - ・「富里市の有害鳥獣対策」（7月）農政課 富里市農業連絡協議会
 - ・「農業用ハウスの災害防止技術」（12月）農政課 富里市農業連絡協議会
 - ・「農業委員会の仕事について」（2月）農政課 富里市農業連絡協議会
 - ・「農地中間管理機構について」（2月）農政課 富里市農業連絡協議会

- 訪日客等へのおもてなし食のプロジェクト講習会（成田空港活用協議会）
 - ・あなたの製品はもしやベジタリアンOKでは？
 - ・ベジタリアン対応とベジアイコンプロジェクトの紹介
 - ・ちばのインバウンドと千葉市ムスリムフレンドリーの取り組みについて
富里市商工会 富里市観光協会 富里市ふるさと産品育成協議会 商工観光課
- 随時商工会と情報交換した。商工観光課

基本戦略 5 成田国際空港との共生・共栄

(1) 成田空港周辺自治体との連携による地域活性化策の検討

目的	本市の特色を生かした成田空港圏の地域活性化策などの事業に対して推進を図っていきます。		
事業内容	成田空港圏の振興などに係わる事業に積極的に参加し本市の特色をPRします。		
主な関連事業			
実施主体	市、商工会		
主たる部署	農政課、商工観光課、企画課		
関係部署など	農業後継者対策協議会 (TN ネットワーク)		
年次計画	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	→	→
実施状況	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	実施	

令和元年度実施状況

●各種イベントへの出店

- ・成田空港イベントクリスマスフェスティバル（12月）

商工観光課 富里市ふるさと産品育成協議会

●成田空港活用協議会との連携【再掲】

訪日客等へのおもてなし食のプロジェクト講習会（成田空港活用協議会）

- ・あなたの製品はもしやベジタリアンOKでは？
- ・ベジタリアン対応とベジアイコンプロジェクトの紹介
- ・ちばのインバウンドと千葉県ムスリムフレンドリーの取り組みについて

富里市商工会 富里市観光協会 富里市ふるさと産品育成協議会 商工観光課

基本戦略 5 成田国際空港との共生・共栄

(2) 空港周辺地域との広域的連携

目的	空港と地域の共生・共栄を図ることにより活力ある空港周辺地域の振興のため、広域的連携を推進します。		
事業内容	成田空港圏の振興などについて広域的な推進を図っていきます。		
主な関連事業	成田国際空港周辺農産物輸出協議会		
実施主体	企画課		
主たる部署	農政課・商工観光課		
関係部署など			
年次計画	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	→	→
実施状況	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	実施	

令和元年度実施状況

- 成田国際空港周辺農産物輸出協議会事務担当者会議（5月）農政課
- 成田空港周の地域づくりに関する実務者会議への参加 企画課、商工観光課
- 各種イベントへの出店【再掲】
 - ・成田空港イベントクリスマスフェスティバル（12月）
農政課 富里市ふるさと産品育成協議会
- 成田空港関連企業合同説明会・面接会2020 in 横芝光町への参加 企画課、商工観光課（2月 参加企業15社 参加者212名の内、市内在住者6名）

基本戦略 6 地域資源の活用

(1) 富里の歴史と地場産業の活用

目的	富里市を代表するすいか、にんじんをはじめとした農産物のブランド化を図り、また、馬のふるさととしての認知度を更に高めるため、市内の牧場や乗馬クラブ、里山景観をはじめとした豊かな自然も地域資源として捉え、新たな産業の創出を目指します。		
事業内容	市の農産物や市の産業に関わる情報を提供します。		
主な関連事業	各スポーツ団体本拠地での PR すいかまつり すいかまつり入賞品宣伝会大田市場 スイカロードレース スイカオーナー制度 産業まつり にんじんウォーク 成田空港イベント		
実施主体	市、商工会、観光協会、事業者		
主たる部署	農政課、健康推進課、生涯学習課、商工観光課、企画課、		
関係部署など			
年次計画	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	→	→
実施状況	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	実施	

令和元年度実施状況

- 詳細は観光振興アクションプランに掲載 **商工観光課**
市内、市外のイベント等で市の農産物や市の産業を幅広く周知（通年）
- 農業体験 スイカオーナー制度【再掲】 **商工観光課 J A富里市**
 - ・スイカオーナー制度 札付け 5月・179人（平成30年度 5月・165人）
 - ・スイカオーナー制度 収穫体験 6月・202人（平成30年度 6月・207人）募集人数 80人
応募総数 141人（平成30年度578人）
- 食育や健康づくり、農業や自然とのふれあい【再掲】 **健康推進課**
富里にんじんウォーク（11月）
10キロ 125人 6キロ 97人 合計222人
- 成田空港各種イベントへの出店【再掲】
 - ・成田空港イベントクリスマスフェスティバル（12月）
農政課 富里市ふるさと産品育成協議会

基本戦略 6 地域資源の活用

(2) 6次産業化の支援

目的	<p>農業者または商業者が生産のみならず、加工、販売まで行うことで、農産物に付加価値を付けることで農業者の所得向上を目的とします。</p>		
事業内容	<p>6次産業化の取組を支援します。 また、千葉県と連携し、セミナーの開催や各種補助金等の情報提供を行います。</p>		
主な関連事業	<p>6次産業化支援対策 農業経営多角化支援事業</p>		
実施主体	<p>商工観光課、農政課</p>		
主たる部署			
関係部署など			
年次計画	H30	R1 (H31)	R2
	検討	→	→
実施状況	H30	R1 (H31)	R2
	検討	実施	

令和元年度実施状況

- 制度や補助事業について周知を行った。農政課 商工観光課

基本戦略 6 地域資源の活用

(3) 農商工連携による支援

目的	地域経済の基盤である農業と商工業、それぞれの強みを活かした連携事業を促進することで地域の活性化を図ることを目的とします。		
事業内容	<p>農業者と商工業者が連携し、お互いの経営資源を持ち寄り活用することで新たな商品の開発や研究開発した商品等に付加価値を付け販売することへの情報提供を行います。</p> <p>また、千葉県と連携し、セミナーの開催や各種補助金等の情報提供を行います。</p>		
主な関連事業	農商工連携事業支援 農業経営多角化支援事業		
実施主体	市		
主たる部署	商工観光課		
関係部署など	農政課		
年次計画	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	→	→
実施状況	H 3 0	R 1 (H 3 1)	R 2
	実施	実施	

令和元年度実施状況

- 制度や補助事業について周知を行った。農政課 商工観光課

基本戦略 6 地域資源の活用

(4) 創業支援

目的	創業支援体制の強化を図り、富里市商工会、千葉県信用保証協会、地域金融機関等の創業支援等事業者との連携を強化することにより、支創業者創出を図ります。		
事業内容	<p>創業相談窓口を設置し、各種支援内容の情報を提供します。</p> <p>また、富里市商工会や千葉県信用保証協会と連携し、創業希望者に対する創業支援セミナー等を開催し、創業支援等事業を1ヶ月以上継続的な支援を受けた者を「特定創業支援等事業」の修了者として認定することで、各種特典を受けることができるように努めます。</p>		
主な関連事業	事業承継セミナー		
実施主体	市、富里市商工会、金融機関、千葉県信用保証協会		
主たる部署	商工観光課		
関係部署など			
年次計画	H30	R1 (H31)	R2
	実施	→	→
実施状況	H30	R1 (H31)	R2
	実施	実施	→

令和元年度実施状況

●創業支援セミナーの実施 商工観光課

平成28年に経済産業省から創業支援等事業計画の認定を受け、特定創業支援事業として富里市商工会と連携し、創業したい方、創業して間もない方などを対象に、4週連続の創業支援セミナーを実施（10月中旬から11月中旬）

市内創業支援セミナーを受講した場合、市がセミナー受講者であることを証明することで登録免許税の軽減や各種融資枠の拡大等、特典がある。

- ・受講者数 10名（平成30年度11名）
- ・市内事業者数（証明発行件数）1件（平成30年度2件）